

## 2011-12年度中期経営計画「サクセス110!!」

本中期経営計画では、当社が創立110周年を迎える2012年度までの2年間で「グループ総力を結集した復興と成長の実現」を目指します。

### 中期経営計画の基本戦略

#### 保障機能の全面発揮と復興・再生

東日本大震災により被害を受けられたお客さまの立場に立ってお手続きやお支払いの正確・迅速な遂行に努めることが生命保険事業の役割であり、当社グループの使命であると認識しています。被災されたお客さまに保険金のお支払い等のサービスを迅速かつ円滑に進めていくため、全力を尽くします。

お客さまのお役に立つことが生命保険事業の最大の存在意義であるとの考えのもと、社会的使命を果たし、グループ6万人が総力を結集して成長に向けた取り組みを進めていきます。

#### 成長に向けた事業展開の加速

1997年以降推進してきた「生涯設計」のコンセプトをさらに拡大・進化させた「新・生涯設計」(P26参照)を掲げ、国内での成長が期待できる第三分野(医療等)、個人貯蓄市場への競争力の高い商品投入、コンサルティング強化を行うことで、マーケットの成長を上回るトップライン成長を目指します。

海外生命保険事業について、生命保険市場の拡大が期待されるアジア・パシフィック地域を中心に取り組むとともに、より早期の利益成長享受を目的に一定の市場成長が見込める先進国生命保険事業への進出も検討し、海外生命保険事業の当社グループ利益への貢献度向上を図ります。

既存事業分野のビジネスモデル変革に向け「5つの変革」(P18参照)に取り組み、固定的コストの効率化、お客さま接点分野の強化等を進め、グループの競争力強化を推進します。

#### 財務基盤強化、成長戦略を支える規律ある資本政策の遂行

グループとして、生命保険会社の経済価値ベースでの企業価値を表す主要な指標であるEV(エンベディッド・バリュー)の安定的成長の実現を目指します。リスク・コントロール策等に取り組むことで各事業分野の資本効率を向上させるとともに、これらの取り組み等によって生じる余剰資本を活用して成長分野への規律ある資本配賦(M&Aでの資本投下を含む)を推進することで、最適な事業ポートフォリオの構築およびグループ全体での企業価値向上を図ります。

#### 本格的な連結経営に向けた体制の完成

内外成長分野への展開加速やグループ内の経営資源配分の機動性向上等に資する経営体制を構築すべく、持株会社体制移行に向けた整備を推進します。あわせて、グローバルな規制・会計動向等を踏まえつつ、グループ各社・事業部門別の収支・リスク管理インフラの高度化等により、本格的な連結経営体制の確立を推進します。

#### DSR経営の推進による企業価値の向上

全従業員が、各組織において自律的にPDCAサイクルを回すことを通じて経営品質の絶えざる向上を図り、各ステークホルダーへの社会的責任を果たすとともに、企業価値の向上に取り組んでいきます。